

朝日新聞デジタル お客様は、食べログやクックパッドなど提携サイトのプレミアムサービスを追加料金なしでご利用になれます。 デジタルコース限定 登録はこちら

朝日新聞デジタル > 記事

有料記事

新聞宅配申し込み

デジタル申し込み

(憲法を考える) 揺れる価値：3 弱者が弱者に「自己責任」

2018年5月5日05時00分

シェア ツイート ブックマーク スクラップ メール 印刷

紙面ビューアー 面一覧

最新の朝刊紙面

東京 2018年05月05日 土曜日

地域面紙面 天声人語 社説



各本社朝刊紙面

朝夕刊バックナンバー



J R川口駅近くの地下道で野宿生活する男性(右)。見守り活動をするボランティアが食事を手渡し、声をかけていた=埼玉県川口市、伊藤進之介撮影

甘えるな。ずるい。自己責任だ。そんな毛羽立った言葉を耳にすることが増えた。でも、それは自分たちの首を絞めるだけなのではないか。日本国憲法にうたわれる「生存権」を持ち出すまでもない。いつか自分も、指をさされる立場になるかも知れないのだから。(編集委員・真鍋弘樹)

段ボールを組み立てた細長い箱に声をかけると、赤いフードをかぶった若い男性が顔を出した。

「今年の冬の寒さは、きつかった」

4月中旬、埼玉県川口市で路上に寝泊まりする人たちに声をかけるボランティアに同行した。生活保護の申請を勧められても、男性はあいまいに首を振って再び紙の箱に潜り込んだ。

「生活保護を受けるのは悪と刷り込まれている」。見回りをしながら弁護士の小林哲彦さん(52)は小さな声で言った。ともに「反貧困」の活動を10年以上続ける藤田孝典さん(35)は近年、見知らぬ人から非難されることが増えたという。

〈そんなヤツら、救う必要ない〉。ツイッターやメールで寄せられる意見の8割が批判的な意見だ。「以前は励ましが多かったが、貧困は本人のせいだ」という声が大きくなった。弱者に寄り添うことがしんどい

■放置は社会損失

助けを求めるのは甘え。そんな空気が社会に染み出したのは、14年前のあの出来事からだろうか。

今井紀明さん(32)は当時の記憶が一部途切れている。イラク中部ファルージャ近郊で、他の2人と一緒に武装勢力に拘束された。解放されて帰国した後、「自己責任」という言葉が18歳の生身に降り注いだ。

100通以上の手紙が自宅に届き、ネットでは6千件以上のメッセージが寄せられた。多くが非難や罵倒、ときには脅迫だった。

〈自分の考えで危険を承知でイラクへ行ったのなら、国を責めるのはお門違い。バカヤロウ〉

今井さんは、住所が明記されていた何通かの手紙に返事を書いた。見ず知らずの自分になぜ敵意を向けるのか、それを知りたくて。

ある人から再び、返信が届いた。障害がある単身の高齢女性だった。〈私は甘えることなく、一人で何もかも全部やっています〉

PR 注目情報



40代のシングル男性注目!

朝日運営で安心の出会いの場! 今なら入会費24800円OFFキャンペーン中



AIの最新動向が丸わかり

AI FORUM 2018ミッドタウン日比谷 落合陽一さんと考える5日間



注文をまちがえる料理店

まちがえても失敗してもいい、認知症との向き合い方を伝え続ける

エイジンググレイスフリー

「わたしらしく」輝くヒントがたくさん

あばれる君が提言

「毎日の血圧測定と胡麻麦茶を習慣に！」

アクセスランキング

もっと見る

読まれています

昨日のトップ5

「心がポキンと…」生涯一度の弱音 笑顔で生きた13歳

石川佳純、マッチポイントからの逆転劇 世界卓球準決勝

昨年7月から不明の女性発見、誘拐容疑で72歳男逮捕

セクハラ、報道から透ける「日本の現実」 池上彰さん

肩書ある大人、断れなかったセクハラ告発した知乃さん

ソーシャルランキング

もっと見る

フェイスブック

はてなブックマーク

バッシングを受けた経験から、自己責任のはざまに落ち込んだ若者たちを支えようと、今井さんは 定時制高校の生徒らを支援するNPO「D×P」を始めた。「可能性のある若者に手を差し伸べずに放置すれば、社会全体の損失になる」

確かにそうだ。みんなで自己責任を振りかざせば、社会全体が沈んでいく。

それなのに、弱者に厳しい風潮は、世論や行政すら巻き込んで広がっている。

■ 生活保護 に敵意

「保護なめんな (HOGO NAMENNA)」 。そう書かれたジャンパーを 神奈川県 小田原市の生活保護 担当職員らが着ていたことが昨年、発覚した。

この問題に関し、市が設けた有識者らの検討会で座長を務めた井手英策・慶応大 教授 (財政社会学) は、全国から寄せられた投書を読んで驚いた。約 2 千件のうち、45%が「よくやった」と職員を擁護する意見だった。

「自分だって大変なのだから、生活保護 を受けずに我慢しろ。そんな意識が根にある」。年収 300 万円未満の世帯が 3分の1 を占めるようになった日本社会で、経済的な弱者が別の弱者に敵意を向けている、と井手教授は分析している。

中間層が転落の不安を感じている 欧米諸国 でも、同様の風潮が生まれている。一昨年に私が取材した米大統領選では、トランプ氏の支持者らが「移民やマイノリティーばかり優遇されるのはおかしい」と語っていたのを思い出した。

加えて、日本社会に根強い「働かざる者食うべからず」という意識が、この傾向に拍車をかけていると井手教授は考える。憲法には 25 条の「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」 (生存権) と、27 条の「勤労の権利と義務」がともに書かれている。今の日本は「勤労の義務を果たさない人の命を軽んじる社会」だという。

グローバル化 を背景に主要各国で蔓延 (まんえん) する情念と、日本独自の価値観が交わった地点に広がる荒野。誰でもいつか、ぬかるみに足を取られるかもしれない。

不毛な足の引っ張り合いをやめるには、この国の人すべてを包む仲間意識、言い換えれば、「私たち」という感覚を育むことが欠かせない。

「自己責任」という乾いた言葉で、人々の間に分断線を引くのではなく。

■ 日本国憲法 25 条と 27 条

<第 25 条> すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。

(2) 国は、すべての生活部面について、社会福祉、 社会保障 及び 公衆衛生 の向上及び増進に努めなければならない。

<第 27 条> すべて国民は、勤労の権利を有し、義務を負ふ。

(2) 賃金、就業時間、休息その他の勤労条件に関する基準は、法律でこれを定める。

(3) 児童は、これを酷使してはならない。

その他の総合面掲載記事

(憲法を考える) 揺れる価値：3 弱者が弱者に「自己責任」

拘束後死亡の米国人両親と面会 日本、拉致で連携訴え 米朝会談向け

日中、非核化で協力 首脳電話協議で一致 北朝鮮問題

米中の貿易摩擦、解消策示されず 通商協議「対話で解決」

板門店宣言を「歓迎」 日中韓財務相・中央銀総裁会議

角栄氏生誕 100 年の式典

首相動静 4日

(デジタル版から) 丸見え?のトイレ体験

こんなニュースも

- 1 「テレビ局を中韓乗っ取り」 3561 |
- 2 長崎・天草、世界文化遺産へ 2379 |
- 3 麻生氏「セクハラ罪ない」 1952 |

Facebook | Twitter | 記者ページ

注目コンテンツ

ご案内

【&BAZAAR】

窓掃除の悩みが一発解決!

ケルヒヤーの窓用クリーナー



【&TRAVEL】

“自然と都会”両極がルーツ

写真家・志津野雷に聞く旅



【&M】

「都合いい男」が今モテる?

「婚年」の監督が語る男女関係



【&w】

「お笑って共感が大切」

清水ミチコさんインタビュー



ブック・アサヒ・コム

名画と料理の酒池肉林

本で読む「フルコース」



WEBRONZA

懸念が残る「放送制度改革」

民放業界に広がる動揺



アエラストイルマガジン

ボルボのコンパクトSUV

新世代SUV「XC40」上陸



T JAPAN

シェフの想像力を掻き立てる

「クルディテ」とは?



ハフポスト日本版

世界中のネコが起ち上がった。胸を張って、二本足で堂々と(画像)

人間のように立つネコの写真を飼い主が投稿しています



2019年度入試に向けて【学習計画のポイント】

日本のファッションを築いたROPE50年の歴史とは

朝日新聞デジタル会員ならこんなにお得!

独立を意識したら 朝デジ会員なら簡単登録!

初心者のための長期投資講座「投資」とは?

グランドセイコー「時のモノ語り」第三回

老後・相続対策は万全? 5.19セミナーin仙台

マーケティングの事例とノウハウが満載!

MBA、夢じゃない 社会人大学院

5月5日はかずの子の日! 簡単レシピをご紹介します

暮らしの気付きと発見を二子玉川から紹介

働き方・就活

転職情報 朝日求人ウェブ

動画ランキング

動画一覧